

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	無期限	
運用方針	安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	ベビーファンド	ハイグレード・ソブリン・マザーファンドの受益証券
	ハイグレード・ソブリン・マザーファンド	海外の公社債等
マザーファンドの運用方法	①海外のソブリン債等（国債、政府機関債、中央政府により発行・保証された債券、国際機関債など）を投資対象とし、安定的な利子等収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。 ②投資にあたっては、以下のような点に留意しながら運用を行なうことを基本とします。 イ．米ドル、カナダ・ドルおよびオーストラリア・ドル等をドル通貨圏、ユーロ、ポンドおよび北欧通貨等を欧州通貨圏とし、２通貨圏への投資割合をそれぞれ信託財産の純資産総額の50％程度ずつとすることを基本とします。（上記の投資割合は10％の範囲内で変動することがあります。） ロ．ドル通貨圏内では米ドルへの投資割合を50％程度、欧州通貨圏内ではユーロへの投資割合を50％程度とすることを基本とします。 ハ．国債については、取得時においてA格相当以上（ムーディーズでA3以上またはS&PでA-以上）とすることを基本とします。国債を除く投資対象の格付けは、取得時においてA格相当以上（ムーディーズでA3以上またはS&PでA-以上）とすることを基本とします。 ニ．ポートフォリオの修正デュレーションは5（年）程度から10（年）程度の範囲を基本とします。 ホ．金利リスク調整のため、ドル通貨圏と欧州通貨圏の通貨建の国債先物取引等を利用することがあります。 ③外貨建資産の投資にあたっては、ドル通貨圏と欧州通貨圏の通貨建資産の投資比率合計を、信託財産の純資産総額の100％に近づけることを基本とします。 ④保有外貨建資産について、為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは行ないません。なお、保有外貨建資産の売買代金、償還金、利金等の受取りまたは支払いにかかる為替予約等を行なうことができるものとします。	
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限
	ベビーファンドの株式実質組入上限比率	純資産総額の10％以下
	マザーファンドの株式組入上限比率	純資産総額の10％以下
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、安定した分配を継続的に行なうことを目標に分配金額を決定します。ただし、基準価額の水準等によっては、上記にかかわらず今後の安定分配を継続するための分配原資の水準を考慮したうえで分配を付加することがあります。なお、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。	

当ファンドは、ファミリーファンド方式で運用を行ないます。ファミリーファンド方式とは、受益者からの資金をまとめてベビーファンド（当ファンド）とし、その資金を主としてマザーファンドの受益証券に投資して、実質的な運用をマザーファンドで行なう仕組みです。

りそな ハイグレード・ソブリン・ファンド（毎月決算型）

運用報告書（全体版）

第99期（決算日	2014年10月9日）
第100期（決算日	2014年11月10日）
第101期（決算日	2014年12月9日）
第102期（決算日	2015年1月9日）
第103期（決算日	2015年2月9日）
第104期（決算日	2015年3月9日）

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「りそな ハイグレード・ソブリン・ファンド（毎月決算型）」は、このたび、第104期の決算を行ないました。

ここに、第99期～第104期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

お問い合わせ先（コールセンター）

TEL 0120-106212

（営業日の9：00～17：00）

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

■最近30期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			シティ世界国債インデックス (除く日本、円ベース)		公 社 債 組 入 比 率	純 資 産 総 額
	(分配落)	税 込 分 配 金	期 騰 落 中 率	(参考指数)	期 騰 落 中 率		
75期末(2012年10月 9 日)	円 7,087	円 20	% 0.7	9,774	% 0.7	% 97.3	百万円 14,721
76期末(2012年11月 9 日)	7,170	20	1.5	9,962	1.9	96.7	14,309
77期末(2012年12月10日)	7,500	20	4.9	10,417	4.6	96.7	14,492
78期末(2013年 1 月 9 日)	7,809	20	4.4	11,029	5.9	97.7	14,730
79期末(2013年 2 月12日)	8,357	20	7.3	11,868	7.6	96.8	15,144
80期末(2013年 3 月11日)	8,332	20	△0.1	12,041	1.5	97.3	14,491
81期末(2013年 4 月 9 日)	8,882	20	6.8	12,649	5.1	97.4	14,905
82期末(2013年 5 月 9 日)	8,846	20	△0.2	12,791	1.1	96.4	14,276
83期末(2013年 6 月10日)	8,451	20	△4.2	12,367	△3.3	97.1	13,099
84期末(2013年 7 月 9 日)	8,274	20	△1.9	12,469	0.8	96.6	12,617
85期末(2013年 8 月 9 日)	8,133	20	△1.5	12,155	△2.5	95.4	12,109
86期末(2013年 9 月 9 日)	8,136	20	0.3	12,273	1.0	90.9	11,815
87期末(2013年10月 9 日)	8,162	20	0.6	12,420	1.2	95.7	11,558
88期末(2013年11月11日)	8,239	20	1.2	12,617	1.6	96.7	11,369
89期末(2013年12月 9 日)	8,564	20	4.2	13,222	4.8	94.0	11,214
90期末(2014年 1 月 9 日)	8,612	20	0.8	13,470	1.9	95.8	10,410
91期末(2014年 2 月10日)	8,542	20	△0.6	13,325	△1.1	97.2	10,059
92期末(2014年 3 月10日)	8,654	20	1.5	13,637	2.3	96.1	9,991
93期末(2014年 4 月 9 日)	8,634	20	0.0	13,560	△0.6	95.7	9,759
94期末(2014年 5 月 9 日)	8,704	20	1.0	13,669	0.8	94.9	9,637
95期末(2014年 6 月 9 日)	8,736	20	0.6	13,761	0.7	93.9	9,418
96期末(2014年 7 月 9 日)	8,735	20	0.2	13,697	△0.5	96.3	9,126
97期末(2014年 8 月11日)	8,744	20	0.3	13,748	0.4	94.6	8,912
98期末(2014年 9 月 9 日)	8,917	20	2.2	14,059	2.3	94.8	8,838
99期末(2014年10月 9 日)	9,045	20	1.7	14,358	2.1	95.9	8,747
100期末(2014年11月10日)	9,365	20	3.8	15,089	5.1	93.9	8,862
101期末(2014年12月 9 日)	9,905	20	6.0	15,920	5.5	93.2	8,985
102期末(2015年 1 月 9 日)	9,741	20	△1.5	15,622	△1.9	95.8	8,633
103期末(2015年 2 月 9 日)	9,597	20	△1.3	15,446	△1.1	94.5	8,369
104期末(2015年 3 月 9 日)	9,482	20	△1.0	15,289	△1.0	95.2	8,072

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

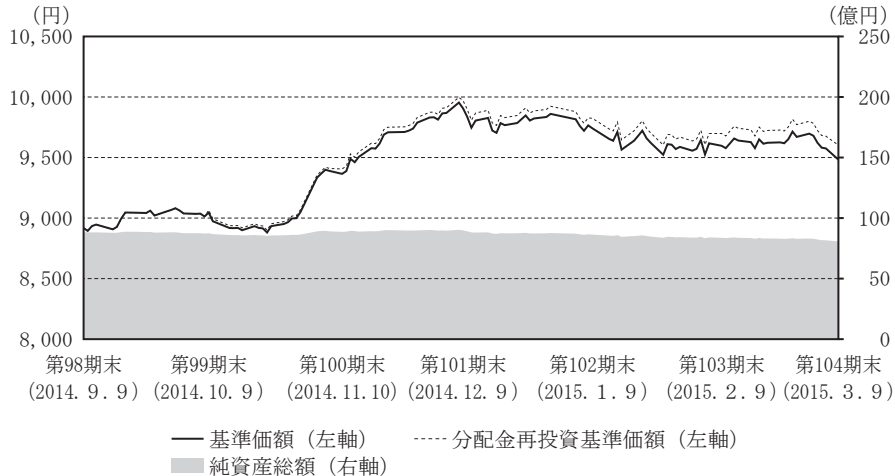
(注2) シティ世界国債インデックス（除く日本、円ベース）は、シティ世界国債インデックス（除く日本、円ベース）の原データに基づき、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

■ 当作成期間（第99期～第104期）中の基準価額と市況の推移



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものであり、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまが利用するコースにより異なります。また、分配金の課税条件は、ファンドの購入価額により異なります。

	年 月 日	基 準 価 額		シティ世界国債インデックス (除く日本、円ベース) (参考指数)		公 社 債 組 入 比 率
		円	騰 落 率 %	円	騰 落 率 %	
第99期	(期首) 2014年 9 月 9 日	8,917	—	14,059	—	94.8
	9 月末	9,067	1.7	14,419	2.6	93.9
	(期末) 2014年10月 9 日	9,065	1.7	14,358	2.1	95.9
第100期	(期首) 2014年10月 9 日	9,045	—	14,358	—	95.9
	10 月末	9,049	0.0	14,425	0.5	94.0
	(期末) 2014年11月10日	9,385	3.8	15,089	5.1	93.9
第101期	(期首) 2014年11月10日	9,365	—	15,089	—	93.9
	11 月末	9,788	4.5	15,656	3.8	96.3
	(期末) 2014年12月 9 日	9,925	6.0	15,920	5.5	93.2
第102期	(期首) 2014年12月 9 日	9,905	—	15,920	—	93.2
	12 月末	9,860	△0.5	15,881	△0.2	95.4
	(期末) 2015年 1 月 9 日	9,761	△1.5	15,622	△1.9	95.8
第103期	(期首) 2015年 1 月 9 日	9,741	—	15,622	—	95.8
	1 月 末	9,588	△1.6	15,378	△1.6	93.7
	(期末) 2015年 2 月 9 日	9,617	△1.3	15,446	△1.1	94.5
第104期	(期首) 2015年 2 月 9 日	9,597	—	15,446	—	94.5
	2 月 末	9,670	0.8	15,449	0.0	95.2
	(期末) 2015年 3 月 9 日	9,502	△1.0	15,289	△1.0	95.2

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

第99期首：8,917円 第104期末：9,482円（既払分配金120円） 騰落率：7.7%（分配金再投資ベース）

【基準価額の主な変動要因】

米ドルや英ポンドの対円為替レートの上昇、債券市場全般にわたる金利低下（債券価格の上昇）と利息収入などを主因として、基準価額は値上がりしました。

◆投資環境について

○海外債券市況

海外債券金利は総じて低下基調となりました。期首より、ウクライナや中東地域での地政学リスクなどを材料に金利は低下基調でしたが、2014年9月前半は、米国の金融緩和姿勢の後退観測から金利はいったん上昇しました。その後は、原油価格の下落、米国以外の地域での景気の鈍化、10月末の日銀の追加金融緩和、2015年1月のECB（欧州中央銀行）の国債購入策決定を背景に、金利は大きく低下しました。この間、原油価格の下落による各国の物価指標への低下圧力が顕在化したことで、ノルウェーやカナダ、オーストラリアを含む複数の国が利下げに踏み切りました。また、ロシアの金融情勢の緊迫化や欧州のギリシャ支援をめぐる不透明感の強まりが安全資産への需要を高めた局面もあり、それぞれ金利を下押ししました。

○為替相場

投資対象通貨の対円為替レートは、米ドルや英ポンドが上昇した一方、オーストラリア・ドルやユーロ、北欧通貨が下落するなどまちまちの動きとなりました。期首より、米国の金融緩和縮小の進展や将来の利上げ観測の高まり、また米国政府高官の米ドル高容認発言を材料に、米ドルが独歩高となりました。対照的に、物価の低迷を背景に国債購入策を含む量的金融緩和の導入に至ったユーロは下落しました。日本については、公的年金の運用比率変更や日銀の追加金融緩和を材料に、2014年12月まで円安が進行しました。それ以降は、原油価格の下落が加速したことを背景に各国が金融緩和による対応を進めたため米ドル以外の通貨の弱含みが続き、ノルウェー・クローネやオーストラリア・ドルなど資源国の通貨は特に大きく下落しました。

◆前作成期間末における「今後の運用方針」

当ファンドの商品性格に鑑み、「ハイグレード・ソブリン・マザーファンド」の受益証券を高位で組入れます。

マザーファンドにつきまして、外国債券の通貨アロケーションに関しては、投資割合をドル通貨圏（米ドル、カナダ・ドル、オーストラリア・ドル）を50%程度、欧州通貨圏（ユーロ、英ポンド、北欧通貨）を50%程度とします。また、ドル通貨圏内では米ドルへの投資割合を50%程度、欧州通貨圏内ではユーロへの投資割合を50%程度とします。ドル通貨圏内における米ドル以外の通貨の投資割合および欧州通貨圏内におけるユーロ以外の通貨の投資割合については、債券市場の規模を参考にしながら、各国の金融政策の見通し、金融市場の動向、経済のファンダメンタルズなどを勘案し、状況に応じて変動させます。

債券ポートフォリオに関しては、引続き自国通貨建ての国債を中心に投資しますが、状況に応じてスプレッド水準が魅力的な政府保証債や国際機関債への投資も行なう可能性があります。ポートフォリオの修正デューレーションについては、5（年）程度～10（年）程度の範囲の中で各国の政策金利の見通し、経済のファンダメンタルズなどを勘案し、状況に応じて変動させます。

◆ポートフォリオについて

○当ファンド

「ハイグレード・ソブリン・マザーファンド」の受益証券を高位で組入れました。

○ハイグレード・ソブリン・マザーファンド

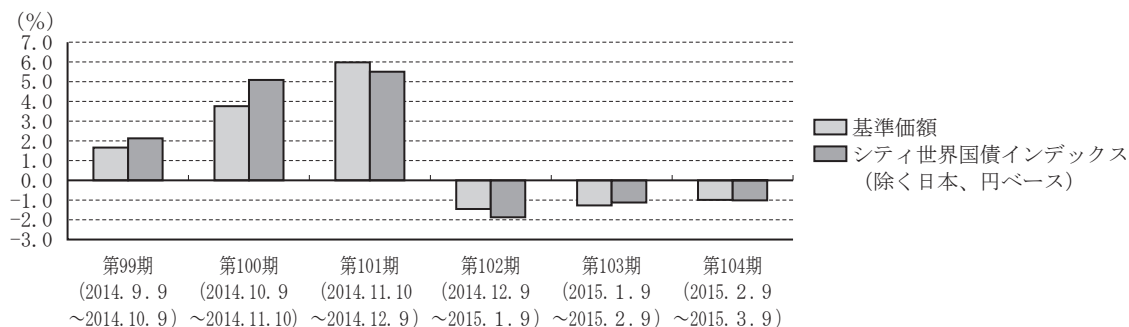
海外のソブリン債等に投資し、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないました。

金利変動リスクを表す修正デュレーションについては、5（年）程度から10（年）程度の範囲内で運用しました。商品市況が下落傾向を強める中で世界的に金利低下圧力が強まる場面ではデュレーションの長期化を行なった一方、米国での早期利上げ観測の台頭などを背景に金利上昇傾向が強まる場面ではデュレーションを短期化するなど、経済動向や市場環境等を考慮して対応を行ないました。通貨の投資割合は、ドル通貨圏、欧州通貨圏をそれぞれ50％程度とし、ドル通貨圏内では米ドル、欧州通貨圏内ではユーロを50％程度とすることを基本としました。各通貨の市場動向、信用力や経済環境の評価に応じて、投資割合を変動させました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。当ファンドは、運用方針により、参考指数と比較して米ドルおよびユーロの組入比率が低いこと、信用格付けがA格相当に満たない一部の国が投資対象に含まれないという特徴があります。参考指数は先進国の外国債券市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。



◆分配金について

【収益分配金】

第99期から第104期の1万口当り分配金（税込み）はそれぞれ20円といたしました。

■分配原資の内訳（１万口当り）

項 目	第99期	第100期	第101期	第102期	第103期	第104期
	2014年 9 月10日 ～2014年10月 9 日	2014年10月10日 ～2014年11月10日	2014年11月11日 ～2014年12月 9 日	2014年12月10日 ～2015年 1 月 9 日	2015年 1 月10日 ～2015年 2 月 9 日	2015年 2 月10日 ～2015年 3 月 9 日
当 期 分 配 金（税 込 み）（円）	20	20	20	20	20	20
対 基 準 価 額 比 率（％）	0.22	0.21	0.20	0.20	0.21	0.21
当 期 の 収 益（円）	20	20	20	20	20	18
当 期 の 収 益 以 外（円）	—	—	—	—	—	1
翌 期 繰 越 分 配 対 象 額（円）	185	494	1,034	1,035	1,035	1,034

（注１）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
（注２）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。
（注３）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

【決定根拠、留保益の今後の運用方針】

収益分配金の決定根拠は下記の「収益分配金の計算過程（１万口当り）」をご参照ください。
なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■収益分配金の計算過程（１万口当り）

項 目	第 99 期	第 100 期	第 101 期	第 102 期	第 103 期	第 104 期
(a) 経費控除後の配当等収益	27.86円	30.25円	29.58円	21.00円	20.34円	18.34円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	299.19	530.21	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	57.06	57.11	57.27	57.82	58.16	58.52
(d) 分配準備積立金	120.24	128.06	437.36	976.62	977.29	977.27
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	205.17	514.63	1,054.44	1,055.45	1,055.79	1,054.14
(f) 分配金	20.00	20.00	20.00	20.00	20.00	20.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e-f)	185.17	494.63	1,034.44	1,035.45	1,035.79	1,034.14

（注）下線を付した該当項目から分配金を計上しています。

《今後の運用方針》

○当ファンド

「ハイグレード・ソブリン・マザーファンド」の受益証券を高位で組入れます。

○ハイグレード・ソブリン・マザーファンド

取得時に信用格付A格相当以上の海外のソブリン債等を中心に投資し、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざします。ポートフォリオの修正デュレーションは、5（年）程度～10（年）程度の範囲で、各国の市場動向や経済見通しに基づく金利見通しに応じて変動させます。通貨の投資割合はドル通貨圏、欧州通貨圏をそれぞれ50％程度とし、ドル通貨圏内では米ドル、欧州通貨圏内ではユーロを50％程度とすることを基本としつつ、各通貨の市場動向、信用力や経済環境の評価に応じて変動させます。

■ 1 万口当りの費用の明細

項 目	第99期～第104期		項 目 の 概 要
	(2014. 9. 10～2015. 3. 9)		
	金 額	比 率	
信託報酬	64円	0. 671%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額（月末値の平均値）は9, 465円です。
（投信会社）	(25)	(0. 269)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
（販売会社）	(36)	(0. 376)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託銀行）	(3)	(0. 027)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権総口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
その他費用	2	0. 016	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（保管費用）	(1)	(0. 012)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(0)	(0. 004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	65	0. 688	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は1 万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■ 売買および取引の状況
親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2014年9月10日から2015年3月9日まで)

決 算 期	第 99 期 ～ 第 104 期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ハイグレード・ソブリン・マザーファンド	—	—	886, 616	1, 450, 000

(注) 単位未満は切捨て。

■ 利害関係人との取引状況

当作成期間（第99期～第104期）中における利害関係人との取引はありません。

■ 組入資産明細表
親投資信託残高

種 類	第98期末	第 104 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ハイグレード・ソブリン・マザーファンド	5, 756, 788	4, 870, 171	8, 039, 679

(注) 単位未満は切捨て。

■ 投資信託財産の構成

2015年3月9日現在

項 目	第 104 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ハイグレード・ソブリン・マザーファンド	8, 039, 679	99. 0
コール・ローン等、その他	79, 991	1. 0
投資信託財産総額	8, 119, 671	100. 0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、3月9日における邦貨換算レートは、1 アメリカ・ドル＝120. 74円、1 カナダ・ドル＝95. 72円、1 オーストラリア・ドル＝93. 07円、1 イギリス・ポンド＝181. 89円、1 デンマーク・クローネ＝17. 59円、1 ノルウェー・クローネ＝15. 31円、1 スウェーデン・クローネ＝14. 26円、1 ユーロ＝131. 00円です。

(注3) ハイグレード・ソブリン・マザーファンドにおいて、第104期末における外貨建純資産（36, 613, 142千円）の投資信託財産総額（39, 133, 040千円）に対する比率は、93. 6%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2014年10月 9 日)、(2014年11月10日)、(2014年12月 9 日)、(2015年 1月 9 日)、(2015年 2月 9 日)、(2015年 3月 9 日)現在

項 目	第 99 期 末	第 100 期 末	第 101 期 末	第 102 期 末	第 103 期 末	第 104 期 末
(A) 資 産	8,785,551,992円	8,944,787,596円	9,019,244,360円	8,664,243,798円	8,428,090,570円	8,119,671,541円
コール・ローン等	36,082,930	31,885,173	18,130,269	33,565,195	16,757,112	29,991,858
ハイグレード・ソブリン・マザーファンド(評価額)	8,729,469,062	8,832,902,423	8,951,114,091	8,630,678,603	8,411,333,458	8,039,679,683
未 収 入 金	20,000,000	80,000,000	50,000,000	—	—	50,000,000
(B) 負 債	38,498,070	81,848,147	33,944,821	30,322,636	58,812,785	46,926,180
未払収益分配金	19,340,653	18,927,277	18,142,800	17,727,599	17,440,556	17,026,928
未払解約金	9,322,076	52,542,333	6,017,373	2,315,484	31,354,253	20,954,889
未払信託報酬	9,776,696	10,258,358	9,606,844	10,041,521	9,721,625	8,596,448
その他未払費用	58,645	120,179	177,804	238,032	296,351	347,915
(C) 純資産総額(A－B)	8,747,053,922	8,862,939,449	8,985,299,539	8,633,921,162	8,369,277,785	8,072,745,361
元 本	9,670,326,622	9,463,638,777	9,071,400,026	8,863,799,580	8,720,278,435	8,513,464,055
次期繰越損益金	△ 923,272,700	△ 600,699,328	△ 86,100,487	△ 229,878,418	△ 351,000,650	△ 440,718,694
(D) 受益権総口数	9,670,326,622口	9,463,638,777口	9,071,400,026口	8,863,799,580口	8,720,278,435口	8,513,464,055口
1万口当り基準価額(C/D)	9.045円	9.365円	9.905円	9.741円	9.597円	9.482円

※第98期末における元本額は9,912,394,345円、当作成期間（第99期～第104期）中における追加設定元本額は21,680,893円、同解約元本額は1,420,611,183円です。

※第104期末の計算口数当りの純資産額は9,482円です。

※第104期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は440,718,694円です。

■損益の状況

第 99 期 自2014年 9 月10 日 至2014年10月 9 日 第102期 自2014年12月10日 至2015年 1 月 9 日
第100期 自2014年10月10日 至2014年11月10日 第103期 自2015年 1 月10日 至2015年 2 月 9 日
第101期 自2014年11月11日 至2014年12月 9 日 第104期 自2015年 2 月10日 至2015年 3 月 9 日

項 目	第 99 期	第 100 期	第 101 期	第 102 期	第 103 期	第 104 期
(A) 配 当 等 収 益	2,085円	1,253円	1,879円	1,093円	1,304円	1,165円
受 取 利 息	2,085	1,253	1,879	1,093	1,304	1,165
(B) 有価証券売買損益	153,376,219	332,084,278	517,484,435	△ 117,896,678	△ 97,618,139	△ 72,371,866
売 買 益	155,435,687	335,593,909	528,210,520	2,456,561	1,631,242	1,077,389
売 買 損	△ 2,059,468	△ 3,509,631	△ 10,726,085	△ 120,353,239	△ 99,249,381	△ 73,449,255
(C) 信 託 報 酬 等	△ 9,835,341	△ 10,319,892	△ 9,664,469	△ 10,101,749	△ 9,779,944	△ 8,648,012
(D) 当期損益金(A+B+C)	143,542,963	321,765,639	507,821,845	△ 127,997,334	△107,396,779	△ 81,018,713
(E) 前期繰越損益金	△ 10,514,901	111,218,168	396,755,771	865,657,891	708,036,033	569,157,032
(F) 追加信託差損益金	△1,036,960,109	△1,014,755,858	△ 972,535,303	△ 949,811,376	△934,199,348	△911,830,085
(配当等相当額)	(55,186,589)	(54,052,247)	(51,952,862)	(51,259,211)	(50,719,965)	(49,826,195)
(売買損益相当額)	(△1,092,146,698)	(△1,068,808,105)	(△1,024,488,165)	(△1,001,070,587)	(△984,919,313)	(△961,656,280)
(G) 合計(D+E+F)	△ 903,932,047	△ 581,772,051	△ 67,957,687	△ 212,150,819	△333,560,094	△423,691,766
(H) 収 益 分 配 金	△ 19,340,653	△ 18,927,277	△ 18,142,800	△ 17,727,599	△ 17,440,556	△ 17,026,928
次期繰越損益金(G+H)	△ 923,272,700	△ 600,699,328	△ 86,100,487	△ 229,878,418	△351,000,650	△440,718,694
追加信託差損益金	△1,036,960,109	△1,014,755,858	△ 972,535,303	△ 949,811,376	△934,199,348	△911,830,085
(配当等相当額)	(55,186,589)	(54,052,247)	(51,952,862)	(51,259,211)	(50,719,965)	(49,826,195)
(売買損益相当額)	(△1,092,146,698)	(△1,068,808,105)	(△1,024,488,165)	(△1,001,070,587)	(△984,919,313)	(△961,656,280)
分配準備積立金	123,888,180	414,056,530	886,434,816	866,544,439	852,525,503	830,589,324
繰 越 損 益 金	△ 10,200,771	—	—	△ 146,611,481	△269,326,805	△359,477,933

(注 1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注 2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注 3) 収益分配金の計算過程は 8 ページの「収益分配金の計算過程（総額）」の表を参照。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第 99 期	第 100 期	第 101 期	第 102 期	第 103 期	第 104 期
(a) 経費控除後の配当等収益	26,949,315円	28,635,362円	26,841,636円	18,614,147円	17,741,303円	15,616,993円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	283,151,063	480,980,209	0	0	0
(c) 収益調整金	55,186,589	54,052,247	51,952,862	51,259,211	50,719,965	49,826,195
(d) 分配準備積立金	116,279,518	121,197,382	396,755,771	865,657,891	852,224,756	831,999,259
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	198,415,422	487,036,054	956,530,478	935,531,249	920,686,024	897,442,447
(f) 分配金	19,340,653	18,927,277	18,142,800	17,727,599	17,440,556	17,026,928
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	179,074,769	468,108,777	938,387,678	917,803,650	903,245,468	880,415,519
(h) 受益権総口数	9,670,326,622口	9,463,638,777口	9,071,400,026口	8,863,799,580口	8,720,278,435口	8,513,464,055口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ	第 99 期	第 100 期	第 101 期	第 102 期	第 103 期	第 104 期
1 万 口 当 り 分 配 金	20円	20円	20円	20円	20円	20円
(単 価)	(9,045円)	(9,365円)	(9,905円)	(9,741円)	(9,597円)	(9,482円)

●＜分配金再投資コース＞をご利用の方の税引き分配金は、上記（ ）内の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税（配当控除の適用はありません。）を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

《お知らせ》

●運用報告書（全体版）の電子交付について

2014年12月1日施行の法改正により、運用報告書は「交付運用報告書」と「運用報告書（全体版）」（本書）の2種類になりましたが、「運用報告書（全体版）」については、交付に代えて電子交付する旨を信託約款に定めました。

【本資料は、受益者のみなさまにファンドの運用状況をお知らせするためのものであり、投資の勧誘を目的としたものではありません。】

ハイグレード・ソブリン・マザーファンド

運用報告書 第19期（決算日 2015年 3 月 9 日）

（計算期間 2014年 9 月10日～2015年 3 月 9 日）

ハイグレード・ソブリン・マザーファンドの第19期にかかる運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運 用 方 針	安定的な利子等収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。
主 要 投 資 対 象	海外の公社債等
運 用 方 法	①主として海外のソブリン債等（国債、政府機関債、中央政府により発行・保証された債券、国際機関債など）を投資対象とし、安定的な利子等収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。 ②投資にあたっては、以下のような点に留意しながら運用を行なうことを基本とします。 イ．米ドル、カナダ・ドルおよびオーストラリア・ドル等をドル通貨圏、ユーロ、ポンドおよび北欧通貨等を欧州通貨圏とし、2通貨圏への投資割合をそれぞれ信託財産の純資産総額の50%程度ずつとすることを基本とします。（上記の投資割合は10%の範囲内で変動することがあります。） ロ．ドル通貨圏内では米ドルへの投資割合を50%程度、欧州通貨圏内ではユーロへの投資割合を50%程度とすることを基本とします（ただし、欧州通貨圏の投資対象通貨がユーロに統合される場合は、統合される通貨で実際に投資されている比率をユーロで実際に投資されている比率に加算した比率に基づいて、配分比率を見直します。）。 ハ．国債については、取得時においてA格相当以上（ムーディーズでA3以上またはS&PでA-以上）とすることを基本とします。国債を除く投資対象の格付けは、取得時においてA格相当以上（ムーディーズでAa3以上またはS&PでAA-以上）とすることを基本とします。 ニ．ポートフォリオの修正デュレーションは5（年）程度から10（年）程度の範囲を基本とします。 ホ．金利リスク調整のため、ドル通貨圏と欧州通貨圏の通貨建の国債先物取引等を利用することがあります。 ③外貨建資産の投資にあたっては、ドル通貨圏と欧州通貨圏の通貨建資産の投資比率合計を、信託財産の純資産総額の100%に近づけることを基本とします。 ④保有外貨建資産について、為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは行ないません。なお、保有外貨建資産の売買代金、償還金、利金等の受取りまたは支払いにかかる為替予約等を行なうことができるものとします。
株 式 組 入 制 限	純資産総額の10%以下

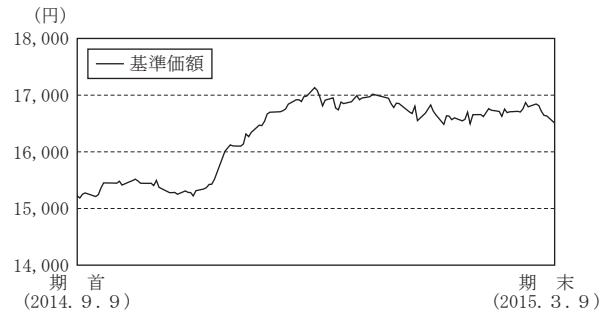
大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

■当期中の基準価額と市況の推移



年 月 日	基準 価 額		シティ世界国債インデックス (除く日本、円ベース) (参考指数)		公 社 債 組入比率
	円	騰 落 率 %	円	騰 落 率 %	
(期首)2014年9月9日	15,224	—	14,131	—	95.6
9月末	15,493	1.8	14,493	2.6	94.2
10月末	15,515	1.9	14,498	2.6	93.9
11月末	16,841	10.6	15,735	11.4	96.4
12月末	17,017	11.8	15,962	13.0	95.9
2015年1月末	16,600	9.0	15,456	9.4	93.8
2月末	16,794	10.3	15,528	9.9	95.3
(期末)2015年3月9日	16,508	8.4	15,367	8.7	95.6

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) シティ世界国債インデックス (除く日本、円ベース) は、シティ世界国債インデックス (除く日本、円ベース) の原データに基づき、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。

(注3) 海外の指数は、基準価額の反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) および債券先物を除きます。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：15,224円 期末：16,508円 騰落率：8.4%

【基準価額の主な変動要因】

米ドルや英ポンドの対円為替レートの上昇、債券市場全般にわたる金利低下 (債券価格の上昇) と利息収入などを主因として、基準価額は値上がりしました。

◆投資環境について

○海外債券市況

海外債券金利は総じて低下基調となりました。期首より、ウクライナや中東地域での地政学リスクなどを材料に金利は低下基調でしたが、2014年9月前半は、米国の金融緩和姿勢の後退観測から金利はいったん上昇しました。その後は、原油価格の下落、米国以外の地域での景気の鈍化、10月末の日銀の追加金融緩和、2015年1月のECB (欧州中央銀行) の国債購入策決定を背景に、金利は大きく低下しました。この間、原油価格の下落による各国の物価指標への低下圧力が顕在化したことで、ノルウェーやカナダ、オーストラリアを含む複数の国が利下げに踏み切りました。また、ロシアの金融情勢の緊迫化や欧州のギリシャ支援をめぐる不透明感の強まりが安全資産への需要を高めた局面もあり、それぞれ金利を下げました。

○為替相場

投資対象通貨の対円為替レートは、米ドルや英ポンドが上昇した一方、オーストラリア・ドルやユーロ、北欧通貨が下落するなどまちまちの動きとなりました。期首より、米国の金融緩和と縮小の進展や将来の利上げ観測の高まり、また米国政府高官の米ドル高容認発言を材料に、米ドルが独歩高となりました。対照的に、物価の低迷を背景に国債購入策を含む量的金融緩和の導入に至ったユーロは下落しました。日本については、公的年金の運用比率変更や日銀の追加金融緩和を材料に、2014年12月まで円安が進行しました。それ以降は、原油価格の下落が加速したことを背景に各国が金融緩和による対応を進めたため米ドル以外の通貨の弱含みが続き、ノルウェー・クローネやオーストラリア・ドルなど資源国の通貨は特に大きく下落しました。

◆前期における「今後の運用方針」

外国債券の通貨アロケーションに関しては、投資割合をドル通貨圏 (米ドル、カナダ・ドル、オーストラリア・ドル) を50%程度、欧州通貨圏 (ユーロ、英ポンド、北欧通貨) を50%程度とします。また、ドル通貨圏内では米ドルへの投資割合を50%程度、欧州通貨圏内ではユーロへの投資割合を50%程度とします。ドル通貨圏内における米ドル以外の通貨の投資割合および欧州通貨圏内におけるユーロ以外の通貨の投資割合については、債券市場の規模を参考にしながら、各国の金融政策の見通し、金融市場の動向、経済のファンダメンタルズなどを勘案し、状況に応じて変動させます。

債券ポートフォリオに関しては、自国通貨建ての国債を中心に投資しますが、状況に応じてスプレッド水準が魅力的な政府保証債や国際機関債への投資も行なう可能性があります。ポートフォリオの修正デュレーションについては、5 (年) 程度～10 (年) 程度の範囲の中で各国の政策金利の見通し、経済のファンダメンタルズなどを勘案し、状況に応じて変動させます。

◆ポートフォリオについて

海外のソブリン債等に投資し、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないました。

金利変動リスクを表す修正デュレーションについては、5 (年) 程度から10 (年) 程度の範囲内で運用しました。商品市況が下落傾向を強める中で世界的に金利低下圧力が強まる場面ではデュレーションの長期化を行なった一方、米国の早期利上げ観測の台頭などを背景に金利上昇傾向が強まる場面ではデュレーションを短期化するなど、経済動向や市場環境等を考慮して対応を行ないました。通貨の投資割合は、ドル通貨圏、欧州通貨圏をそれぞれ50%程度とし、ドル通貨圏内では米ドル、欧州通貨圏内ではユーロを50%程度とすることを基本としました。各通貨の市場動向、信用力や経済環境の評価に応じて、投資割合を変動させました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、それぞれ8.4%、8.7%となりました。

当ファンドは、運用方針により、参考指数と比較して米ドルおよびユーロの組入比率が低いこと、信用格付がA格相当に満たない一部の国が投資対象に含まれないという特徴があります。参考指数は先進国の外国債券市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。

《今後の運用方針》

当ファンドは、取得時に信用格付A格相当以上の海外のソブリン債等を中心に投資し、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめ

致します。ポートフォリオの修正デレーションは、5（年）程度～10（年）程度の範囲で、各国の市場動向や経済見通しに基づく金利見直しに応じて変動させます。通貨の投資割合はドル通貨圏、欧州通貨圏をそれぞれ50%程度とし、ドル通貨圏内では米ドル、欧州通貨圏内ではユーロを50%程度とすることを基本としつつ、各通貨の市場動向、信用力や経済環境の評価に応じて変動させます。

■ 1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	—円
有価証券取引税	—
その他費用 （保管費用）	2 (2)
合 計	2

（注1）期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。費用の項目および算出法については前掲の「1 万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。
 （注2）各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

■売買および取引の状況
公 社 債

（2014年 9 月 10 日から 2015 年 3 月 9 日まで）

			買 付 額	売 付 額
外 国	ア メ リ カ	国 債 証 券	千アメリカ・ドル 118,533	千アメリカ・ドル 154,557 (—)
	カ ナ ダ	特 殊 債 券	千カナダ・ドル —	千カナダ・ドル 3,126 (—)

■主要な売買銘柄
公 社 債

（2014年 9 月 10 日から 2015 年 3 月 9 日まで）

当			期		
買 付		銘 柄	売 付		銘 柄
金 額	金 額		金 額	金 額	
	千円			千円	
IRISH TREASURY（アイルランド） 2.4% 2030/5/15	6,785,530	IRISH TREASURY（アイルランド） 2.4% 2030/5/15	4,601,722		
United Kingdom Gilt（イギリス） 4.25% 2046/12/7	4,570,754	United States Treasury Note/Bond（アメリカ） 3.125% 2044/8/15	4,040,451		
United States Treasury Note/Bond（アメリカ） 3.125% 2044/8/15	3,832,608	FRENCH GOVERNMENT BOND（フランス） 2.25% 2024/5/25	3,795,643		
FRENCH GOVERNMENT BOND（フランス） 2.25% 2024/5/25	3,664,013	GERMAN GOVERNMENT BOND（ドイツ） 2.5% 2046/8/15	3,338,484		
AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND（オーストラリア） 5.25% 2019/3/15	3,264,530	United States Treasury Note/Bond（アメリカ） 2.5% 2023/8/15	3,296,262		
GERMAN GOVERNMENT BOND（ドイツ） 2.5% 2046/8/15	3,097,697	IRISH TREASURY（アイルランド） 3.4% 2024/3/18	3,103,256		
United States Treasury Note/Bond（アメリカ） 3% 2044/11/15	1,998,243	United Kingdom Gilt（イギリス） 8% 2021/6/7	2,507,746		
United Kingdom Gilt（イギリス） 1.75% 2022/9/7	1,832,286	United Kingdom Gilt（イギリス） 4.25% 2046/12/7	2,354,139		
FRENCH GOVERNMENT BOND（フランス） 3% 2022/4/25	1,721,053	United States Treasury Note/Bond（アメリカ） 3% 2044/11/15	1,969,209		
United States Treasury Note/Bond（アメリカ） 2.625% 2020/11/15	1,696,856	AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND（オーストラリア） 2.75% 2024/4/21	1,891,480		

（注1）金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
 （注2）単位未満は切捨て。

			買 付 額	売 付 額
外 国	オーストラリア	国 債 証 券	千オーストラリア・ドル 65,513	千オーストラリア・ドル 70,176 (—)
		特 殊 債 券	—	4,584 (—)
	イ ギ リ ス	国 債 証 券	千イギリス・ポンド 48,710	千イギリス・ポンド 56,019 (—)
		特 殊 債 券	—	—
	デンマーク	国 債 証 券	千デンマーク・クローネ 42,584	千デンマーク・クローネ (—)
		特 殊 債 券	—	千ノルウェー・クローネ 5,335 (—)
	ユ ー ロ （アイルランド）	国 債 証 券	千ユーロ 59,042	千ユーロ 53,922 (—)
		特 殊 債 券	—	—
国	ユ ー ロ （ベルギー）	国 債 証 券	千ユーロ —	千ユーロ 11,197 (—)
		特 殊 債 券	—	—
	ユ ー ロ （フランス）	国 債 証 券	千ユーロ 60,983	千ユーロ 57,896 (—)
		特 殊 債 券	—	—
国	ユ ー ロ （ド イ ツ）	国 債 証 券	千ユーロ 22,479	千ユーロ 22,679 (—)
		特 殊 債 券	—	—
	ユ ー ロ （ユーロ 通貨計）	国 債 証 券	千ユーロ 142,505	千ユーロ 145,696 (—)

（注1）金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
 （注2）（ ）内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
 （注3）単位未満は切捨て。

■組入資産明細表
(1) 外国（外貨建）公社債（通貨別）

区 分	額 面 金 額	当 期		末				
		評 価 額		組 入 比 率	う ち B B 格 以下組入比率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
		外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額			5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満
ア メ リ カ	千アメリカ・ドル 62,400	千アメリカ・ドル 76,402	千円 9,224,833	% 25.0	% —	% 25.0	% —	% —
カ ナ ダ	千カナダ・ドル 31,700	千カナダ・ドル 49,989	4,784,998	13.0	—	13.0	—	—
オーストラリア	千オーストラリア・ドル 31,000	千オーストラリア・ドル 34,197	3,182,806	8.6	—	—	4.6	4.1
イギリス	千イギリス・ポンド 27,500	千イギリス・ポンド 37,592	6,837,654	18.6	—	18.6	—	—
デンマーク	千デンマーク・クローネ 42,500	千デンマーク・クローネ 54,041	950,584	2.6	—	0.5	2.0	—
ノルウェー	千ノルウェー・クローネ 34,000	千ノルウェー・クローネ 37,755	578,034	1.6	—	1.3	0.2	—
スウェーデン	千スウェーデン・クローネ 50,000	千スウェーデン・クローネ 71,029	1,012,874	2.7	—	2.7	—	—
ユーロ（アイルランド）	千ユーロ 35,000	千ユーロ 44,395	5,815,784	15.8	—	15.8	—	—
ユーロ（ベルギー）	千ユーロ 12,000	千ユーロ 14,028	1,837,675	5.0	—	5.0	—	—
ユーロ（フランス）	千ユーロ 5,000	千ユーロ 5,866	768,504	2.1	—	—	2.1	—
ユーロ（オーストリア）	千ユーロ 1,000	千ユーロ 1,667	218,421	0.6	—	0.6	—	—
ユーロ（小 計）	53,000	65,957	8,640,386	23.5	—	21.4	2.1	—
合 計	—	—	35,212,173	95.6	—	82.6	8.9	4.1

（注1）邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
（注2）組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
（注3）額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(2) 外国（外貨建）公社債（銘柄別）

当		期			末															
区	分	銘	柄	種	類	年	利	率	額	面	金	額	評		価	還	年	月	日	
													外	貨						建
アメリカ								%	千	ア	メ	リ	カ	・	ド	ル				
通貨小計	銘柄数	10銘柄																		
	金	額																		
カナダ																				
通貨小計	銘柄数	3銘柄																		
	金	額																		

当		期			末		
区 分		銘 柄	種 類	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
						外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額
オーストラリア		AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	%	千オーストラリア・ドル	千オーストラリア・ドル	千円
		AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	6.0000	15,000	16,167	1,504,732
通貨小計		2銘柄					
	銘 柄 数 額				31,000	34,197	3,182,806
イギリス		United Kingdom Gilt	国 債 証 券	8.0000	千イギリス・ポンド	千イギリス・ポンド	
		United Kingdom Gilt	国 債 証 券	4.2500	18,500	25,546	4,646,680
通貨小計		2銘柄					
	銘 柄 数 額				9,000	12,045	2,190,974
デンマーク		DANISH GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	7.0000	千デンマーク・クローネ	千デンマーク・クローネ	
		DANISH GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	4.0000	7,000	11,486	202,044
通貨小計		2銘柄					
	銘 柄 数 額				35,500	42,554	748,540
ノルウェー		NORWEGIAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	3.0000	千ノルウェー・クローネ	千ノルウェー・クローネ	
		EUROPEAN INVESTMENT BANK	特 殊 債 券	3.0000	29,000	32,378	495,710
通貨小計		2銘柄					
	銘 柄 数 額				5,000	5,377	82,324
スウェーデン		SWEDISH GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	5.0000	千スウェーデン・クローネ	千スウェーデン・クローネ	
		SWEDISH GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	3.5000	5,000	6,333	90,322
通貨小計		2銘柄					
	銘 柄 数 額				45,000	64,695	922,552
ユーロ（アイルランド）		IRISH TREASURY	国 債 証 券	5.4000	千ユーロ	千ユーロ	
		IRISH TREASURY	国 債 証 券	3.9000	10,000	14,339	1,878,409
		IRISH TREASURY	国 債 証 券	2.4000	10,000	12,536	1,642,294
国 小 計		3銘柄					
	銘 柄 数 額				15,000	17,519	2,295,080
ユーロ（ベルギー）		Belgium Government Bond	国 債 証 券	2.2500	千ユーロ	千ユーロ	
		Belgium Government Bond	国 債 証 券	2.6000	6,000	6,902	904,222
国 小 計		2銘柄					
	銘 柄 数 額				6,000	7,125	933,453
ユーロ（フランス）		FRENCH GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	3.7500	千ユーロ	千ユーロ	
					5,000	5,866	768,504
国 小 計		1銘柄					
	銘 柄 数 額				12,000	14,028	1,837,675
ユーロ（オーストリア）		Austria Government Bond	国 債 証 券	6.2500	千ユーロ	千ユーロ	
					1,000	1,667	218,421
国 小 計		1銘柄					
	銘 柄 数 額				1,000	1,667	218,421
通貨小計		7銘柄					
	銘 柄 数 額				53,000	65,957	8,640,386
合 計		30銘柄					
	銘 柄 数 額						35,212,173

（注1）邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
 （注2）額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2015年3月9日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公 社 債	35,212,173	90.0
コー ル ・ ロ ー ン 等、そ の 他	3,920,866	10.0
投 資 信 託 財 産 総 額	39,133,040	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。
(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、3月9日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝120.74円、1カナダ・ドル＝95.72円、1オーストラリア・ドル＝93.07円、1イギリス・ポンド＝181.89円、1デンマーク・クローネ＝17.59円、1ノルウェー・クローネ＝15.31円、1スウェーデン・クローネ＝14.26円、1ユーロ＝131.00円です。
(注3) 当期末における外貨建純資産（36,613,142千円）の投資信託財産総額（39,133,040千円）に対する比率は、93.6%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2015年3月9日現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	39,133,040,535円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	860,933,470
公 社 債 (評価額)	35,212,173,863
未 収 入 金	2,530,081,630
未 収 利 息	395,026,421
前 払 費 用	134,825,151
(B) 負 債	2,296,608,405
未 払 金	2,246,608,405
未 払 解 約 金	50,000,000
(C) 純 資 産 総 額 (A－B)	36,836,432,130
元 本	22,313,714,562
次 期 繰 越 損 益 金	14,522,717,568
(D) 受 益 権 総 口 数	22,313,714,562口
1 万 口 当 り 基 準 価 額 (C／D)	16,508円

*期首における元本額は26,803,875,665円、当期中における追加設定元本額は602,410円、同解約元本額は4,490,763,513円です。
*当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、りそな・世界資産分散ファンド16,257,669,628円、りそな・ハイグレード・ソブリン・ファンド（毎月決算型）4,870,171,846円、りそな・東京応援・資産分散ファンド391,179,362円、りそな・埼玉応援・資産分散ファンド201,414,696円、りそな・多摩応援・資産分散ファンド39,184,264円、りそな・神奈川応援・資産分散ファンド31,859,933円、りそな・中部応援・資産分散ファンド238,367,618円、りそな・京都滋賀応援・資産分散ファンド39,884,407円、りそな・大阪応援・資産分散ファンド212,771,175円、りそな・ひょうご応援・資産分散ファンド31,211,633円です。
*当期末の計算口数当りの純資産額は16,508円です。

■損益の状況

当期 自2014年9月10日 至2015年3月9日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	763,445,363円
受 取 利 息	763,492,952
支 払 利 息	△ 47,589
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	2,541,433,348
売 買 益	4,433,050,844
売 買 損	△ 1,891,617,496
(C) そ の 他 費 用	△ 4,895,020
(D) 当 期 損 益 金 (A＋B＋C)	3,299,983,691
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	14,002,172,774
(F) 解 約 差 損 益 金	△ 2,779,836,487
(G) 追 加 信 託 差 損 益 金	397,590
(H) 合 計 (D＋E＋F＋G)	14,522,717,568
次 期 繰 越 損 益 金 (H)	14,522,717,568

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。
(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。